



日本在宅医学会

第7回 日本在宅医療連合学会大会 in 長崎 ～2025年問題に向き合い、2040年に備える～ 長崎から全国へ



2025年6月14日-15日に開催され日本在宅医療連合学会大会へ、医師2名、看護師2名、理学療法士1名、管理課1名の6名が参加しました。

在宅医療の未来を語ろう。
2025年問題に向き合い、2040年に備える。
長崎から全国へ

第7回
日本在宅医療連合学会大会 in 長崎
THE 7TH ANNUAL MEETING OF THE JAPANESE ASSOCIATION FOR HOME CARE MEDICINE

会期 2025.6.14-15 (Sun)
会場 出島メッセ長崎
長崎市上町4-1

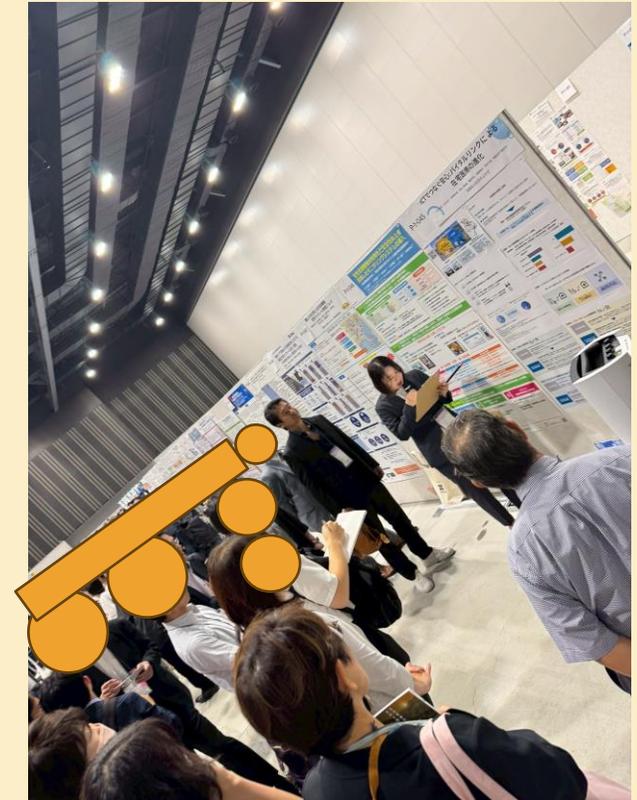
大会長 安中正和 (安中外科・脳神経外科医院 院長)
大会長 白髭豊 (白髭内科医院 院長)
実行委員長 大原寛之 (日本赤十字社 長崎医療病院 緩和ケア内科 部長)

大会事務局
指定NPO法人 長崎在宅DVネット
〒850-0875 長崎市深町4-9-3階
【運営事務局】
公益財団法人ファンファンケイワン・市民企業体
株式会社コトバカンパニー
〒850-0057 長崎市大黒町9-22
大久保大黒町ビル本館8階
TEL: 095-825-1955 FAX: 095-825-1956
Email: 7jahcmac-linkage.co.jp

第7回 日本在宅医療連合学会 大会HP
QRコード



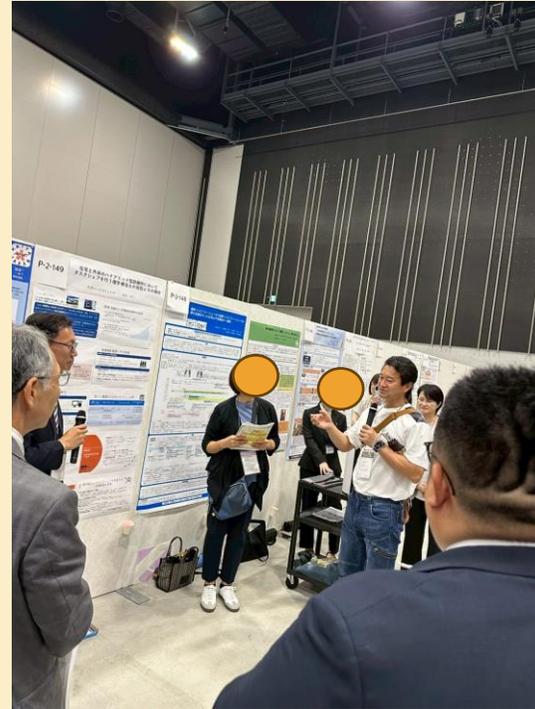
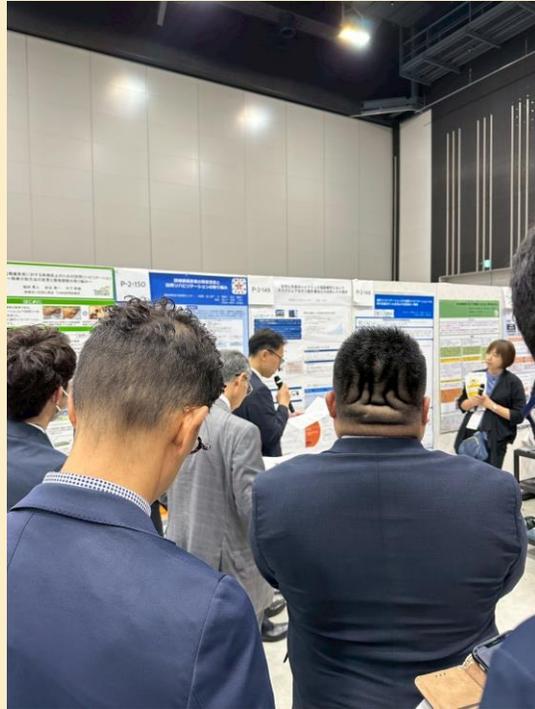
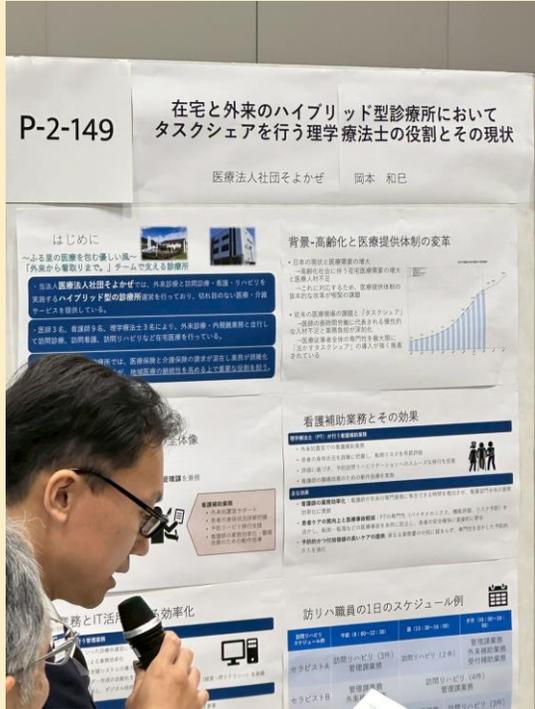
第7回 日本在宅医療連合学会大会 in 長崎 ～2025年問題に向き合い、2040年に備える～ 長崎から全国へ



ICTでつなぐ安心:バイタルリンクによる在宅医療の進化



第7回 日本在宅医療連合学会大会 in 長崎 ～2025年問題に向き合い、2040年に備える～ 長崎から全国へ



在宅と外来のハイブリッド型診療所においてタスクシェアを行う理学療法士の役割とその現状



第7回 日本在宅医療連合学会大会 in 長崎 ～2025年問題に向き合い、2040年に備える～ 長崎から全国へ



過疎化の進む地域における複数診療所運営の意義とメリットの検証

第7回 日本在宅医療連合学会大会 in 長崎 ~2025年問題に向き合い、2040年に備える~ 長崎から全国へ

学会後は長崎をぶらり旅



第5回 日本在宅医療連合学会大会 in 新潟



今ここに求められる在宅医療の創造
— 緩和・難病そして薬・機器・人の融合 —

会期 2023年 6月24日(土)・25日(日)
会場 朱鷺メッセ (新潟コンベンションセンター)
ハイブリード参加可能(一部セッションのみ双方向)

大会長	副大会長
中島 孝 独立行政法人国立病院機構 新潟病院 院長	井手口 直子 帝京平成大学薬学部薬学科 教授 大学院薬学研究所薬学専攻 教授
新潟県プログラム委員会	
塚田 芳久 新潟県医師会 参与	中山 優季 (公財) 東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター 緩和ケア看護ユニットリーダー
小柳 亮 新潟県医師会 理事	

今年新潟県で日本在宅医療連合学会大会が開催されました。

当日は医師1名、看護師1名、理学療法士1名、医事課2名の計5名で現地参加を行い、開催期間中はオンライン視聴でスタッフ3名が自宅から参加しました。

今回は看護部・在宅療養相談室・診療技術部より以下の3つの演題を発表しました。

- ①最期まで寄り添う地域医療の実現
～独歩での通院から自宅での看取りまで～
- ②高齢コロナ患者を地域社会から孤立させないために
～コロナ禍での私たちの取り組み～
- ③在宅療養相談室との連携による訪問リハビリテーション従事者の業務量軽減と、余剰時間を使ったキャリアの形成

第5回 日本在宅医療連合学会大会 in 新潟

演題名	演者	発表場所	時期
最後まで寄り添う地域医療の実現 ～独歩での通院から自宅での看取りまで～	藤本あおい	第5回日本在宅医療連合学会大会	2023/6/24～25 新潟コンベンションセンター
高齢コロナ患者を地域社会から孤立させないために ～コロナ禍での私たちの取り組み～	衣川涼子	第5回日本在宅医療連合学会大会	2023/6/24～25 新潟コンベンションセンター
在宅療養相談室との連携による訪問リハビリテーション従事者の業務量軽減と、余剰時間を使ったキャリアの形成	岡本和巳	第5回日本在宅医療連合学会大会	2023/6/24～25 新潟コンベンションセンター
オンラインカンファレンスを利用した病診連携と在宅医療支援 ～医療依存度の高い末期患者が住み慣れた家で過ごすために～	松岡恵利香	第4回日本在宅医療連合学会大会	2022/7/23～24 神戸国際展示場
自宅での看取りに向けての取り組み ～看取りが近くなった患者や家族への援助～	衣川涼子	第3回日本在宅医療連合学会大会	2021/11/27～28 Web 開催
機能強化型在宅療養支援診療所が行う訪問看護における看護スタッフの喜びと辛さ	岡本真由美	第2回日本在宅医療連合学会大会	2020/6/27～28 Web 開催
ハイブリット型(外来と在宅医療)診療所における訪問看護師の働き方の改善に向けて	松岡哲	第2回日本在宅医療連合学会大会	2020/6/27～28 Web 開催
在宅療養相談室を立ち上げて ～私たちの before after～	松岡恵利香	第2回日本在宅医療連合学会大会	2020/6/27～28 Web 開催

第2回 日本在宅医療連合学会大会 WEB開催



視聴の様子



今年も、在宅医療の知識を深めるべく、日本在宅連合学会大会へ参加してきました。

今年は新型コロナウイルスの影響で、WEB開催となりましたが、そよかぜ診療所のスタッフ11名が参加しました。

参加したスタッフからは「移動時間がなく、会場で見学するより、リラックスして視聴することができた。」との声もありました。

今回は「日本在宅医療連合学会大会」の参加者が閲覧できる、デジタルポスターも同法人から3つの演題を発表しました。

- ①機能強化型在宅療養支援診療所が行う訪問看護における看護スタッフの喜びと辛さ
- ②ハイブリッド型(外来と在宅医療)診療所における訪問看護師の働き方の改善に向けて
- ③～在宅療養相談室を立ち上げて～ 私たちの before after

第19回 日本在宅医学会大会 ～世界に発信する在宅医学・医療を目指して～



今後の超高齢化社会における、在宅医療の在り方について様々な講演を、岡本秀樹医師、岡本静子医師、看護師5名、理学療法士1名、医療事務1名の9名が聴講しました。

調講演

「超高齢社会における医療・介護分野の改革」

演者：大島伸一 国立長寿医療研究センター-名誉総長

特別講演1

「超高齢社会における大学の役割」

演者：松尾 清一 名古屋大学総長

特別講演2

「地域包括ケアの構築に向けて～介護保険制度改正の内容と今後の方向性～」

演者：蒲原 基道 厚生労働省老健局長

特別講演3

「認知症と在宅医療」

演者：鳥羽 研二 国立長寿医療研究センター-理事長

特別講演4

「超少子高齢社会に向けて私たちは何をすべきか～地方創生と地域包括ケア～」

演者：唐澤 剛 内閣府地方創生総括官

大会長講演

「世界一の超高齢社会における在宅医療の位置づけ」

演者：葛谷雅文 大会長

メインシンポジウム

「地域包括ケア～団塊の世代の高齢化を迎える今後の展望～」



※会場前にて、名古屋のゆるキャラたちがお出迎え

第2回 日本在宅医学会 地域フォーラムin岡山 ～みんなで支える在宅医療～



一般社団法人 日本在宅医学会主催
日本在宅医学会地域フォーラムin岡山に
岡本秀樹医師、岡本看護部長、衣川外来看護師長、
松岡事務長、医事課竹内が参加してきました。

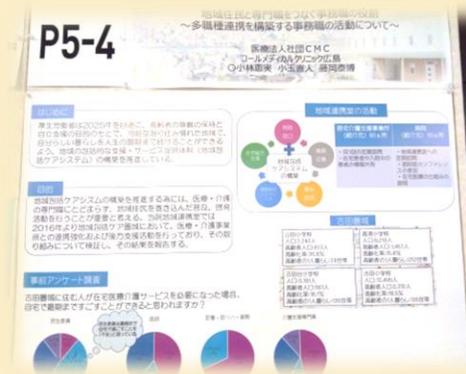


在宅医学会地域フォーラムを終え、岡山城へ。
※岡山城内にて



日本三名園の一つ、岡山後楽園も見学しました。

第1回 日本在宅医療連合学会大会 in東京 ~つながる~



多数のポスター掲示があり、情報が見やすくまとめられており大変参考になりました。



東京をぶらり散歩

同会場では多数のセミナーが行われ、各部署ごとに受講しました。